

## 議会改革の先進地を視察



飯綱町議場にて

11月6日に議会改革の先進地である長野県飯綱町議会を訪問し、議長さんをはじめ4名の議員さんに対応していただき、詳細な説明を受けました。

飯綱町の面積は75・31平方キロメートルで美里町の約2倍、人口は美里町とほぼ同じの約1万1200人です。長野市に隣接する山間地で、米とリンゴの生産を中心とする農業が基幹産業の町です。

議会改革の必要に迫られた要因は第3セクターのスキー場の経営破綻による約8億円の損失補償の支払いが生じ、住民から

議会のチエック機能が果たされていたのか？ という厳しい意見が多く寄せられ、議会改革に着手したとのこと。そのひとつが、公募等による町民政策

サポーター制度を導入し、開かれた議会、議会への住民参加を広げ「議会の見える化」を進め、より多くの住民に議会の活動を知っていただくよう努めているそうです。

また、飯綱町議会は定数15名ですが、活発な議会改革を推進するため、議員定数を削減せず、昨年には全国でも珍しく議員報酬の増額に踏み切ったそうです。飯綱町議会には議会改革の先進地として、全国の地方議会から多くの視察が訪れるため、議員が手分けして対応しているとのことでした。

私たち美里町議会としても取り入れるものがあれば、ぜひ取り入れていきたいと考えます。

総務建設常任委員会

副委員長 柳沢 章

## 寄居町議会と合同研修



今回で5回目となる議員交流は、両町で以前から懸案であった県道広木折原線、円良田湖付近の拡幅整備の陳情を間近に控える中での研修会となりました。

今回は寄居町役場にて、最近地方議会においても導入が進んでいるタブレット端末の導入効果・メリット等について研修会が行われました。

地方議会におけるタブレット普及の大きな要因は2つあります。  
1つはコストに対してメリットが上回ること、もう1つは活用度が向上すること

大きな副次効果を生む点です。議員一人がタブレット1台を持つことで情報のやりとりが圧倒的に早くなり、ペーパーレス化も図られます。研修会では、これからの議会においても通知文書や予算資料などタブレットひとつで間に合うことなど、近い将来は、美里町議会においてもタブレットを使用している議会活動になるのかと感じました。

研修終了後は、寄居町風布のやまき園にてミカン畑の視察及びミカン狩りを楽しんできました。畑はかなり急勾配になっていますが、ミカンの木の本数を尋ねたところ1200本あるとのことでした。日本でのミカンの北限は風布と言われてきましたが、美里町でも最近ミカンの栽培が多く行われるようになりました。

何にでも挑戦していくことが大切だと感じました。

総務建設常任委員会

委員長 塩原 浩



# 議会・行政に浸透するタブレットとICT活用

講師：東京インタープレイ(株) 社長 米田英輝氏

今年度は、児玉郡市内の議員交流を図るため、本庄市議会議員研修会への参加形式による「児玉郡町議会議員研修会」が、本庄市において開催されました。

講演は、「議会・行政に浸透するタブレットとICT活用」と題し、本庄市も含め全国155の議会を導入されている「ペーパーレス議会システム」について行われました。

導入効果については、①会議資料等のペーパーレス化により、(一)会議資料の管理の手間が減り、また検索機能により過去資料の活用度が向上すること、(二)資料の配付・連絡・確認業務が効率化されること。②連絡業務の効率化については、従来の電話・ファクス等から「チャット連絡」により迅速・確実に連絡が可能になると。③議会図書(行政計画・広報紙・会議録・例規集・

書(行政計画・広報紙・会議録・例規集・



白書)等をタブレットで閲覧・活用できるとしていました。

民主主義社会においては、議会は、すべて公開が原則であり、議会で使用される資料は全てタブレットにより「いつでも、どこでも」議員が閲覧・利用することができるのであれば、アクセス権をできるだけ制限せず、町民も同時並行的に会議資料を閲覧できることが望ましいと思われました。

ペーパーレス化の一つの弊害は、情報にアクセスできる者が厳しく限定され、結果として資料(ペーパー)が閉鎖的になり情報公開が阻害される懸念があります。将来「ペーパーレス議会システム」の導入を検討する際には、会議資料の公開がより促進されるよう強く望みたいと思われました。

研修会終了後、児玉郡市内の議員による意見交換会が開催され、それぞれの市町の課題や現状等について活発な意見・情報交換が行われました。

文教民生経済常任委員会

委員長 櫻沢 保

## 広域圏

こういきけん

### 第4回定例会

(12月26日開催)

#### 平成30年度一般会計補正予算(第2号)

補正額 1,032万6千円

補正後の額 38億1,555万1千円

歳出補正の内容は、条例改正等に伴う給与の増です。

#### 債務負担行為

債務負担のできる限度額 4億5万9千円

施設の運転管理等の安定稼働や、平成31年4月1日から業務を実施する必要があり、平成30年度中に契約事務等を進めるため設定するものです。

#### 児玉都市広域市町村圏組合一般職職員の給与に関する条例の一部改正

人事院勧告及び埼玉県人事委員会勧告に準じ、組合職員の給与を改定する。

#### 指定管理者の指定期間の変更について

余熱利用施設の指定期間を、施設設備の維持補修工事を行うことに伴い、平成32年3月31日まで1年間延長し、6年間とする。



小山川クリーンセンター